

精華町生産者の「ミニポットおどりハボタン」が 府花き品評会で農林水産大臣賞受賞

当所では、京都をイメージする花きの新しい作型や栽培技術の試験研究を行っていますが、ミニポットおどりハボタンの栽培技術を開発するとともに、普及センターと連携して、現地での技術普及に努めてきました。

精華町花き部会では、3年前から本技術によるハボタン生産を行っており、11月30日パルスプラザで開催された第25回京都府花き品評会において、部会員が出品したハボタンが農林水産大臣賞に輝きました。均整のとれた3本分枝仕立ての素晴らしい作品で、本技術が現地に普及、定着してきた結果と考えられます。



農林水産大臣賞を受賞したミニポットおどりハボタン